一般質問と答弁

●詳細は、月里区議会会議録または区議会ホームページの会議録検索をご覧ください。



財政危機を招いた区長の責任を問う 震災対策を充実せよ

自由民主党目黒区議団 今井 れい子 議員



<財政の健全化に向けて>

(1)区長選挙と区議会議員選挙を同時 に実施することで、7,000万円の経費を 削減することが区長の公約の一つであ った。なぜ今回の区議会議員選挙で実行 しなかったのか。(2) 平成24年は目黒 においても首長選挙が行われる予定であ る。区長は現下の目黒の財政状況をかん がみた場合、区長選挙に対して経営者責 任をどう考えているのか。(3) 国民健 康保険料では、平成20年度以前に賦課 された保険料の未納分の不納欠損額が5 億円を超えると聞く。税外収入の未収金、 不納欠損について、財政を健全化してい くために、区長はどのように取り組むの

区長 (1) 公約は、法の解釈等につい て精査が不足していたため実現できなか ったが、財政健全化の取り組みは着実に 進めていく。(2)財政危機に陥った要因 は、急激な歳入減少や待機児童対策など の行政需要に対応するため、基金を取り 崩して予算を編成したためである。事務 事業を見直しており、その結果を含め区 政全般の最終責任は区長が負うものと考 える。(3)国民健康保険料の不納欠損は、 担当所管の納付に向けての粘り強い督促 等や、納付環境を整備した結果、前年比 で5千万円余の減となった。今後も所管 ごとに地道な徴収努力を継続する。

<東日本大震災を踏まえた震災対策> (1)避難所生活では寒さ対策について

検証したか。広域避難場所への避難計画 は、よりコミュニティと密着した町会 自治会単位で割り振るようにせよ。(2) 災害復旧・復興計画は、どのようになっ ているか。(3)帰宅困難者対策について、 震災当日の区職員の態勢とその検証につ いて伺う。(4)停電時の緊急地震速報を、 区民へどのように周知するのか。(5)町 会・自治会等の防災区民組織に配置して いる小型消防ポンプについて、C級ポン プ·D 級ポンプの消防隊への配置目的と、 今後の対応を尋ねる。

区長 (1) 毛布等やマットの備蓄をし ている。広域避難場所は、東京都が条例 に基づき避難所受け入れ可能人数を考慮 して町丁目単位で割り当てているため、 これに従う。(2) 目黒区地域防災計画 では、復旧作業は道路、電気、ガス、通 信、上下水道など各関係機関が行うこと となっており、必要な財源は、地方債な どさまざまな財政上の対策を講じてい く。(3)区役所内にコールセンターを 設置し、中目黒駅等に職員を配置して受 け入れ施設への案内等を行った。総括的 検証を行い、必要な対応を検討していく。 (4) 防災無線は停電時に48時間放送可能 なバッテリーを備えているが、迅速な情 報受信のため、ラジオ等の活用もしてい ただきたい。(5) 火災発生時に、初期消 火活動を効率的に行うことを目的に配置 した。実際の活用状況も調査し、今後も



震災・原発災害から 子ども・区民の生活を守れ

日本共産党目黒区議団 星見 てい子 議員

防災区民組織を支援していく。



<原発廃止を決断、放射線量を測定>

(1)区長は原子力発電を廃止と決断し、 原発ゼロの期限を決めて撤退すべきと 考えるか。(2)保育園や幼稚園、学校、 公園の土・砂、プール・池の水、水道水、 食品について放射線を調査し公開せよ。 区長 (1) 原子力政策は、国の責任で 取り組む問題。地方自治体は国の議論を

全確保を目指した各種の対応に努めてい く。(2) 校庭・園庭、プール等は区独 自に測定し、ホームページで公表する。 水道水等は、東京都等で測定等しており、 区では実施しない。

<被災地支援、防災計画を見直せ>

(1)国に、被災地への支援強化を求め、 区が提供した住宅の避難者に光熱水費を 見守り、東京都等と連携し区民生活の安 補助せよ。(2)支援ボランティア講習



「孤立」から「支えあいの社会」 をめざして

公明党目黒区議団 いいじま 和代 議員

<町会の活性化へ区の支援について>

(1)地域の重要なネットワークである 町会活動の紹介を区報等に掲載せよ。 (2) 住民に町会加入推進の呼びかけ強 化や運営の後押しをせよ。(3)区の見 守り事業等、地域に一番密着している町 会と連携がとれないか。

区長 (1) 区報の特集記事で、町会等 の活動を紹介した。今後も広報媒体で紹 介していく。(2)区の窓口では、転入 者に町会等への加入案内のチラシを配布 している。引き続き適切な支援をしてい く。(3)事業の推進に当たり、町会等 との連携も検討していく。

<無縁社会から心通う温もりある目黒へ> (1)「介護ボランティア・ポイント制度」 を導入し、地域商品券との交換等ができ ないか。(2)個人登録で愛犬と散歩し

ながらパトロールできる「わんわんパト ロール」システムができないか。

区長 (1) ポイント制度の導入は、社 会参加の動機付け等として期待できる。 第5次介護保険事業計画の策定で、費用 対効果等を検証していく。(2)個人登 録システムも含め、対応を検討していく。 <子どもの命を守る安心・安全の目黒へ>

(1)放射能測定と専門家によるセミナ ーを開催せよ。(2) 学芸大学駅西口の 受動喫煙の現状を改善せよ。

区長 (1) 区独自で校庭・園庭、プー ルの水等の放射性物質を測定し、ホーム ページで公表する。大学の先生を招いて、 講演を予定している。(2)煙の拡散防 止に向け、地元と協議し有効な対策を検 討していく。



真の生涯スポーツ振興 災害時も女性に配慮する目黒区

刷新めぐろ 香野 あかね 議員

<スポーツ振興>

区はいつでも、どこでも、だれでもが参 加できる生涯スポーツの振興を打ち出し たが、空きがある場所で物理的に可能な 競技を排除しており不公平だ。是正せよ。 区長 野球等は安全面から公園等の利用 が制限されるが、競技人口が多いため、 碑文谷野球場を専用施設として整備した ものである。区立体育館や砧球技場を活 用できる種目は、施設への影響を配慮し つつ柔軟に対応していく。

<災害と女性>

(1)避難所には女性用の部屋・トイレ・ 着替えスペース・風呂・物資(生理用品 やおむつ等)の確保や、運営への女性 の参画、乳幼児のいる親・妊婦のニーズ 反映など性別に配慮した計画があるか。 (2)災害時にDV・性暴力防止の注意 喚起、相談窓口の設置、情報提供などの 支援計画はあるか。(3)災害時にチェ ックする職務分担があるか。

区長 (1) 緊急事態の下でも、できる 限り女性等の視点を取り入れた避難所の 運営に努める。第一次避難場所の倉庫に は、必要な物資等を確保してある。(2)・ (3) 東日本大震災での避難所運営にお ける多くの課題等について、幅広く情報 収集しながら区として適切な対策、体制 が取れるよう今後検討していく。

会の開催、ボランティア保険料補助を行 え。(3) 耐震改修助成の上乗せを行い、 東京都に耐震化の多様な制度を求めよ。 (4)学校など第一次避難所を再点検し、 碑文谷体育館を直ちに耐震化せよ。(5)

報告を求め、超高層建物は区として調査 を行え。(6) ヨウ素剤の備蓄を増やせ。 区長 (1) 特別立法の検討を注視し、 支援が必要であれば、東京都等を通じて、 国へ意見を上げていく。被災者専用部 高層ビル・マンション管理者に総点検と 分の光熱水費は負担していただく。(2) / 自発的意思を尊重し、保険は各自で加入 していただく。(3)助成額増額はしな いが、東京都の耐震化促進事業の推進に 協力していく。(4) 小中学校の耐震化 は終了した。碑文谷体育館の耐震補強は、 緊急財政対策で検討する。(5) 長周期 震動は60メートル超の建築物で影響が大 きく、低層では総点検は必要ない。超高 層建築物は国等の対策に応じ対応してい く。(6)発電所から200キロメートル以

<「緊急財政対策」を見直せ>

<緊急財政対策の取り組み>

税収の落ち込みは23区共通の問題であ

るが、目黒の財政悪化は群を抜いており、

基金が数年で無くなり、区債残高は23

区最悪の水準である。3年間で180億円

の経費削減を行う緊急財政対策により、

行政サービスは低下する。(1)行政サ

ービス低下を招いた区長の責任をどのよ

うに考えるか。(2)起債方針及び適正

な基金残高水準をどのように考えるか。

(3)予算編成過程を全面公開し、公開

の場で議論する事で、無駄削減ではなく、

区民の声を行政に届けられるのではない

か。(4)区長、特別職の給与削減の予

区長 (1) 平成21年度以降急激な減収

により、積立基金を大幅に取り崩す必要

が生じた。どのような状況下でも、行財

政運営の責任は区長が負う。緊急財政対

策によって、健全な財政基盤を確立し、

将来にわたり区民サービスを安定的に提

供できるよう責務を果たす。(2)起債

発行は財政状況を総合的に判断しながら

ていない。

(1) 早急に住民説明会を開催して説明 責任を果せ。(2) JR跡地の見直しは、

特養ホームや保育園など区民の切実な要

区長 (1) 財政状況等は、区報等でお 知らせしている。機会を捉えて丁寧に説 明していく。(2) JR跡地は、用地取 得時から特養ホーム等の整備を予定して いない。

度の対象を拡大せよ。

上離れているため、現時点で備蓄は考え

財政再建から安心、安全な

する。

みんなの党目黒区議団

秋元 かおる 議員

目黒の実現を!

求に応えて活用せよ。

<国民健康保険料の値上げについて> 説明会、減免相談会を開催せよ。減免制

区長 減免等の相談は、窓口体制の強化 等で対応する。減免対象拡大は、23区で 統一的に考えるべきで現時点では行わな

適切に行っていく。積み立て基金の残高

は、特別区平均水準までレベルを上げる

必要がある。(3)予算編成は多くの調

整段階があり、審議検討の状況を公開す

ると公正適正な判断に影響を生ずる恐れ

もあり、困難である。(4) 緊急財政対

策の全体の見直し項目の案を公表する際

に、特別職の給与削減の内容をお知らせ

東日本大震災の際に、防災放送が有効に

機能しなかった。東京直下型地震の可

能性にかんがみ、(1) 東日本大震災の

反省を受け、対策を取っているか。(2)

電線倒壊による二次被害を防ぐ対策をど

区長 (1) 防災無線塔の改修等の検討

のほか、メールマガジンなどの活用を調

査研究していく。(2)火災など二次被

害を防ぐため、コスト縮減等の工夫をし

ながら電線類の地中化に順次取り組んで

<災害に強いまちづくり>

のように考えているか。

ることは困難である。 ったセメントが区内工事で使われたか。 区長 (1) 一部施設で電力自由化に係

る「特定規模電気事業者」から電気の供 給を受けている。行政コストの削減に寄 与するので、検討していく。(2)区発 注の工事では、各社とも製品の自主放射 能測定を行っており、国のクリアランス レベル以下ということである。

3月中旬以降の放射性物質の汚染状況か

ら、とりわけ子どもを守る立場で食の安

全対策などを急ぐべきだが、(1)電力

購入に入札を導入し、東京電力以外から

購入をすること。(2) 高濃度放射能汚

染が明らかになった下水汚泥焼却灰を使

<節電の課題>

<原発事故の影響>

(1) 庁舎内設置の自動販売機を撤去せ よ。公共施設はじめ区内の複数基設置し ているところを減らすなど、できるとこ ろから撤去を働きかけること。(2)「施 設の昼間時間帯の利用中止」は、電気や 空調を使用せず節電・省エネを徹底した 上で、利用できるようにせよ。

区長 (1) 福祉団体に限って自動販売 機設置を認めてきた経緯などから、すぐ に撤去することは難しい。利用状況等を 考慮しつつ設置団体と協議し、夏場の節 電に向けて働きかけていく。(2)区に は公の施設の安全な利用提供に努める義 務があり、空調等を使用せずに利用させ

<緊急財政対策の理念は>

目黒から原発に頼らない社会を

無所属・目黒独歩の会

坂本 史子 議員

エネルギー政策転換を

区民実態を"無視して"財政対策を行 うなら、何のための実態調査か、何のた めの行政計画か分からない。緊急度の判 断があいまいであり、かえってすぐに削 減可能なものまで温存してしまう。(1) 理念なき対策ではないか、所見を伺う。 (2) 区長退職金を返上すること。

区長 (1) 安定的に行政サービスを提 供していくために、緊急財政対策に取り 組んでおり、方向性は適切である。(2) 区全体の事務事業見直しの進捗状況を踏 まえ、退職金を含む特別職の給与・報酬 の見直しも検討していく。

実行力ある節電対策と 子どもにとっての放射能対策を

広吉 敦子 議員

<効率的な節電対策>

電力使用ピーク時間帯にご家庭のクーラ ーを使用しないために、(1)区立図書 館の午後利用中止を解除せよ。(2)住 区センター等を「クーラーサロン」とし て開放せよ。(3)体育館はクーラーを 使わず開放してはどうか。(4)区庁舎 内の自動販売機の台数を削減し、節約し た金額を代替エネルギー対策の PR に充 てよ。(5) 職員の健康に配慮した節電 対策を採っているか。

区長 (1)(2) 国が使用最大電力の15 パーセント削減を決定し、区は率先して 目標達成を目指すため、区施設の一部利 用中止等にご協力をお願いしたい。(3) 熱中症等の危険があり、安全面から難し い。(4)自動販売機は福祉団体のみに 設置を認めた経緯があり、電気料金は設 置者が負担するので削減した分を他の取 り組みへ活用できるものではない。(5) 引き続き執務状況に応じた適切な対応を

<放射能対策>

(1)子どもが多くの時間を過ごす場の 計測結果を公表せよ。(2)放射能の問 題を区民とともに考えるリスクコミュニ ケーションの取り組みで、信頼関係を築

区長 (1) 区独自の測定結果をホーム ページで公表する。(2)相互に情報を 共有し、意思の疎通と共通理解を図るた めに、講演会などを予定している。

表記しているか。(5) 二宮尊徳などを、 | ていない等と記載している。(3) 地理、 歴史上の重要人物として取り上げなくて いいのか。(6) 南京事件など日本側が 一方的に悪く扱われる教科書で、子ども たちの国への関心が高まると思うか。

教育長 教科用図書検定を通った教科書 の中から、基礎的な知識・技能の習得、 使いやすさなどの採択基本方針に沿って 採択する。(1) 歴史、公民の教科書全 社で災害救援、平和維持などの役割を明 記している。(2)歴史では全社で、日 るように工夫されている。 本人が不法に拉致され、問題が解決され

歴史、公民の教科書で、竹島等について は日本固有の領土と記述している。(4) 法律で日章旗が国旗、君が代が国歌と定 められた旨を記述している。(5)小学 校で扱う代表的な歴史上の人物42名を取 り上げ、小・中学校を通した学習の展開 に配慮している。(6)戦争など歴史的 事象の意義を記載し、学習を通じて日本 の国際的地位が向上したことを理解でき

定を問う。

区民を守る災害時の避難体制は 子どもに健全な教科書を

自由民主党目黒区議団 清水 まさき 議員

<目黒通り沿道景観形成基準策定> 目黒通りを経由している他区との調整・ 打ち合わせ等の進捗状況について尋ね

区長 関係区と意見交換し、沿道景観の 連続性に配慮しつつ、目黒区のシンボル 的な道路として特色を打ち出し、東京都 とも協議して平成23年度末頃を目途に、 景観形成基準を策定していく。

<災害時の避難体制>

災害時の保育施設、教育施設における、 時間帯や災害の状況に応じた避難体制に ついて所見を聞く。

区長 保育・教育両施設では、災害時の 埋解させるとしている。教科書ではどう

難訓練を行っている。今後も安全で的確 な行動が取れるよう訓練を重ねていく。 <中学校教科書採択の取り組み>

対応マニュアルを作成し、平常時から避

平成23年度夏に行われる中学校教科書 採択・検討について、(1) 国土防衛や 災害派遣で活躍している自衛隊につい て、教科書ではどのように記述している のか。(2) 拉致問題については、どう 記述しているか。(3)領土問題である 竹島や尖閣諸島について、どのように教 える教科書になっているか。(4)学習 指導要領では、国旗・国歌の意義等を